

2019年6月23日  
NO.1999日本共産党碧南市委員会  
碧南市笠山町3-13-10  
電話・FAX/42-8706身边かに役立つ  
日本共産党生活相談所山口はるみ ☎ 42-8940 FAX 41-9904  
岡本 守正 ☎ 41-5357 FAX 46-1595  
磯貝 明彦 ☎ FAX 48-2718

# 7億2千万円の減収 法人市民税9.7→6%に 日本共産党 制限税率8.4%にと修正案

全国の法人税率

全国自治体数	1,718
人口5万人以上	490
50万人未満の市	
最低税率9.7%	91
その他~12.7%	399
比率	81.43%

市町村税の税率等に関する調べ  
(H30.4.1現) 総務省自治税務局市町  
村税課より

## 県も超過課税で218億円の財源確保

愛知県も、資本金1億円以上に1.8%の  
全国の人口5万人以上50万人未満の自治体  
が超過課税をしており碧南市も8.4%の最  
高税率にすべき」というものです。

西三河では、知立市が資本金1億円以上の  
企業に8.4%を課税しています。

全国の人口5万人以上50万人未満の自治体  
490自治体のうち81.43%の399自治体  
が超過課税をしており碧南市も8.4%の最  
高税率にすべき」というものです。

市長は、平年度で7億2千万円も減収になつ  
てしまふのに何の手立てもなく、6月議会に  
法人税率を6%にする議案を出してきました。  
6月19日の総務文教委員会で日本共産党山  
口はるみ委員は、修正案を提出しました。

## 日本共産党修正案で約5億円增收求める

市長は、平年度で7億2千万円も減収になつ  
てしまふのに何の手立てもなく、6月議会に  
法人税率を6%にする議案を出してきました。  
6月19日の総務文教委員会で日本共産党山  
口はるみ委員は、修正案を提出しました。

## 市長は課税自主権で最高8.4%に

碧南市は、法人市民税は最低の6%となり  
としています。

安倍内閣は、今年10月からの消費税増税に  
合わせ、全国の自治体の法人住民税のうち3.  
7%を国税化し、最低6%~最高8.4%に  
としています。

## 消費税10%に合わせ国税化

最高税率を課税しています。平成29年どでは、  
217億8073万6千円の超過課税分の取  
た実効税率は、昭和59年度の43.3%から  
平成30年度には23.2まで下がっています。

自民党の大企業優遇税制の結果です。  
また、法人税、市県民税、事業税を合わせ  
入も得ています。

## 実効税率は43.3~23.2まで低下

また、法人税、市県民税、事業税を合わせ  
た実効税率は、昭和59年度の43.3%から  
平成30年度には23.2まで下がっています。

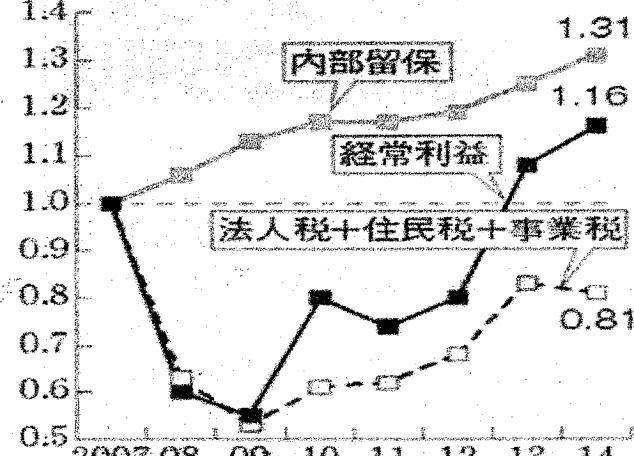
## 内部留保金は450兆円の過去最高

また大企業の内部留保金は、過去最高の4  
50兆円となっています。非正規雇用や過密  
労働など、もうけが最優先のやり方と、各種  
の優遇制度の恩恵です。

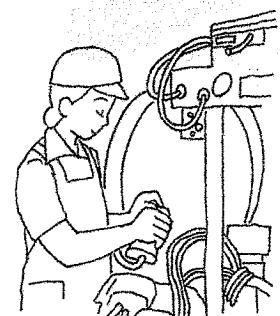
## 大企業に物言えず市民にしわよせ

ねぎた市長は、法人市民税8.4%はやら  
ないと、大企業に物言えぬ立場をしめしまし  
た。また市議会の他議員は、修正案に反対し  
た。7億2千万円の減収を市民に押し付ける結果

大企業諸指標の推移  
(2007年=1.00)



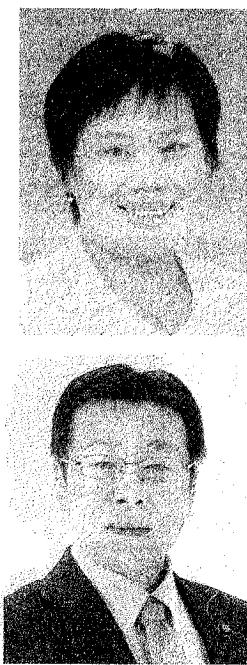
(財務省「法人企業統計」から資本金  
10億円以上の企業について集計)



世論調査でも過半数の増税反対などの声に反対し、辺野古基地反対の県民の声を踏みにじる民主主義否定に、同調するような市会議員では、資質が問われます。

刈谷市議会選挙スタート 6/23~6/30 県下2位の財政力で

# お城よりも、暮らし・福祉・教育に



山本シモ子 にいむら健治  
現職



牛田清博  
現職

年金怒東京 ネットの熱2000人呼応  
「生活できる額へ充実を」



(写真) 生活できる年金払えと通行人にアピールするデモ参加者  
=16日、東京・銀座

## 日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 機貝明彦  
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718

三度山町2-70-4 笹山町6-29 若松町3-253

気軽にご意見ご要望を

弁護士による無料法律相談  
◆毎週土曜日午前10時～12時  
◆隔週火曜日午後6時～  
申し込みは碧南市議団へ  
日本共産党西三河地区委員会事務所

参議院選挙 制度説明  
比例＝日本共産党  
選挙区＝すやま初美



井上さとし  
参議院議員

午前11時～12時  
スーザンマナカ前  
19日行動

## 公立保育園を乳児園に後退

6月23日告示30日投票で刈谷市会議員選挙が行われます。

日本共産党は、現職の野村武文議員が勇退し

新人の牛田清博氏に後退。3議席を確保する戦いとなります。

刈谷市は、県下の市で2位の豊かな財政力です。ところが、50億円ともいわれる亀城公園の

お城（すみやぐら）の建設に固執しています。

その一方で、公立直営保育園8カ所のうち4

カ所を、0・1・2歳児に限定した乳児園にす

ると、3歳児の入園を止めてしまいました。

「きょうだい別々の園に行かなくてはいけない」「就学前すべての子どもがいて、異年齢集団としての子どもの成長ができるのに」と批判の声

があがっています。

## 日本共産党3議席の勝利を

日本共産党は、3議席の力を確保躍進させていただいて、税金の使い方を市民の暮らし優先にと力を尽くしています。

## 週3回の宅配給食、バスの拡充を

刈谷市は、一人暮らしの高齢者への宅配給食を週3日しかやっていません。毎日の宅配の要望があがっています。車いすで乗れない巡回バスに碧南市のようにミニバスで拡充をの声も広がっています。お知り合いに、ぜひご支持を広げてください。

## 「老後に不安」74%世論調査

「共同」「毎日」「産経・FNN」の世論調査（いずれも15、16両日実施）によると、老後30年間に2000万円が必要だとした金融庁審議会の報告書の受け取りを拒否した麻生太郎財務相の態度について、「問題だ」「納得できない」「適切でない」とする回答がいずれも7割以上っています。内閣支持率はいずれも低下し、「共同」が47・6%（前回50・5%）、

「毎日」が40%（同43%）、「産経・FNN」が47・3%（同50・7%）でした。麻生氏の対応について、「共同」では「問題だ」が71・3%、「毎日」で「納得できない」が68%、「産経・FNN」で「適切でない」は72・4%に上りました。「共同」で老後について「経済的に不安がある」と回答し、年金制度への信頼については74・3%が「不安がある」と回答し、年金制度への信頼については「信頼できない」が63・8%になりました。